

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内7地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！



東方校区
まちづくり協議会

二原ん田んぼで泥んこバレー大会を開催

6月30日(日)第14回H A、は、ハ、笑うどカップ！泥んこバレー大会が二原の田んぼで開催されました。梅雨空の中、田んぼの中では、泥まみれの珍プレー好プレー続出の熱い戦いが繰り広げられ、拍手や笑いの歓声が田んぼに響きました。高山やろう会主催で行われている大会を、今年から地域・人づくり部会が協力する事になり、前日の昼食用のカレーの準備や当日の調理、会場設営などの手伝いを行いました。泥んこバレーの参加者や応援の人に、昼食のカレーは美味しいと好評でたくさん食べて頂きました。来年も多くの人に参加して頂き、楽しんでもらいたいです。



二原の田んぼの中で、泥まみれの熱戦が繰り広げられました

南校区
まちづくり協議会

農業体験「どろんこ田植えチャレンジ」を開催！



10月に収穫体験祭を開催し、伝統的な掛け干しによる美味しいもち米ができる予定です

6月23日(日)に、自分たちで育てた作物の美味しさ、食のありがたみ(作る大変さ)、大地の恵みを感じてもらうために、もち米づくり農業体験「どろんこ田植えチャレンジ」(作付け)を孝の子地区田んぼにて開催しました！約50人の参加をいただき、1反分のもち米(苗)を植えました。参加した子どもたちは、素足で土の感触を感じ、どろんこまみれになりながら田植えに試行錯誤し、農家の人の指導を真剣に聞いていました。植えたもち米は、地元農家の協力のもと育成管理をしていただきます。

細野
まちづくり協議会

細野小学校5年生に農業体験授業！

6月27日(木)、細野小学校の5年生が、JAこばやし青年部中央支部、子ども育成部会の協力のもと、お米学習の一環として、学校近くの実習田でもち米の田植え体験を行いました。

JA青年部に、苗がお米になるまで4か月ちょっとかかる事や、それまでにどんな作業をしてどんな苦労があるのかを教えてもらい、感謝の気持ちを持ち、たくさんお米ができる事を祈りながら植える事を教われました。心配された雨も降らず、みんな泥んこになりながらも元気いっぱい楽しみながら植える事ができました。



今後は苗の成長を観察し、秋には稲刈り体験、12月には餅つきも計画されています